

TKTB05AXK Bluetooth搭載FMトランスミッター AUX出力付 取扱説明書

本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。また、ご使用になるスマートフォン・携帯電話機・ポータブルオーディオの取扱説明書中[Bluetooth]に関する項目もあわせてお読みください。なお本取扱説明書は大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。

各部の名称と付属品



安全上のご注意

ご使用前に、必ず「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害度合いの程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じる内容が想定される内容を「警告」「注意」に区分してあります。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

- 車の運転中は、本製品ならびに機器を絶対に操作しないでください。事故の原因になります。
- 車の運転中は、安全運転の支障とならない様に、車外の音が聞こえる適度な音量にてご使用ください。
- 本製品は車載専用です。指定の電圧以外の電源で使用すると、発熱、発火、感電、ケガや故障の原因になりますので絶対にやめください。
- 安全のため、本製品および接続する機器、ケーブルなどを、運転に支障をきたす場所・エアバッグなどの作動時に支障をきたす場所には置かないでください。ケガ、事故の原因になります。
- 本製品を水につけたり、濡らさないでください。水に濡れたものは使用しないでください。また濡れた手でさわらないでください。感電、発熱、発火の原因になります。
- 本製品を直射日光の当たった場所、炎天下の密閉された車内などや、湿度の高い場所では使用、保管をしないでください。感電、発熱、発火、故障の原因になります。
- お手入れの際は必ず、本製品をシガーソケットから抜き、おこなってください。シガーソケットから抜かないでお手入れをおこなった場合、感電、ケガ、故障の原因になります。
- 使用する前には必ず、各接続部を確認してください。ホコリなどの付着がある場合やコネクタ部、接続端子などが変形・破損した場合は、使用をおやめください。ショート、火災の原因になります。
- ご使用前に必ず、シガーソケットの中にタバコのカスやほこりがないかチェックしてください。異物などがありますと、通電不良を起こしたり、発熱、火災、ケガの原因になります。
- 分解、改造などを絶対にしないでください。発熱、発火、感電、ケガをすることがあります。
- 乳幼児・小児の手の届かない場所で使用、保管してください。ケーブルや本製品による事故や誤飲などの危険性があります。
- ご使用時には必ず、接続する向きをご確認のうえ、ご使用ください。無理に逆向きで接続しないでください。コネクタの破損、ショート、火災、故障の原因になります。
- 本製品を火中に投入したり、電子レンジ、オープンなどで加熱したりしないでください。破裂、火災、ケガ、故障の原因になります。
- 本製品を投げたり、衝撃を与えないでください。事故、ケガ、故障の原因になります。
- 雷がなりはじめたら、安全のため本製品や接続されている各機器にさわらないでください。落雷による感電の原因となります。
- 本製品を踏みつけたりするような危険性がある場所に放置しないでください。ケガや事故の原因になります。また重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かないでください。発熱、発火、故障の原因になります。
- 本製品が傷んだり、シガーソケットへの差し込みが緩い場合は、使用しないでください。感電、ショート、発火の原因になります。

- ❗ 本製品のコネクタ端子を金属などでショートさせないでください。感電、発熱、発火、故障の原因になります。
- ❗ ご使用にならない時は必ず、全ての接続箇所を取りはずし、安全な場所に保管してください。火災、感電、故障、事故の原因となります。

注意 人が軽傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

- 5℃～35℃の環境でご使用ください。それ以外の環境でのご使用は、おやめください。
 - 極端な温度条件下では保管しないでください。
 - ※-10℃～40℃内の環境下で保管してください。
 - 接続対象機器からコネクタをはずす際はコネクタ本体を持っておこなってください。ケーブルを持って強く引く張るなどの衝撃を与えると断線、故障の原因になります。
 - 本製品が汚れた場合、乾いた布でふきとってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。本製品を傷める原因になります。
 - ご使用後は、金属部にさわらないでください。高温になっていることがあり、火傷の原因になります。
- ❗ シガーソケットの差し込みが極端に硬い場合は、無理に差し込まないでください。ケガ、故障の原因になります。
- ❗ 必ずエンジンをかけた状態でシガーソケットに挿し込んでください。また、エンジンを切る前にシガーソケットから抜いてください。バッテリーの消耗や、故障の原因になります。

使用上のご注意

- 車種や本製品と、車のアンテナ位置やシガーソケットの位置との関係でカーFMラジオにノイズが入る場合や通話に支障が出る場合があります。
- 本製品に金属を近づけると、FM電波送信の妨げになります。
- 通話や音楽再生中、接続機器をポケットやバッグの中に入れますと電波が遮蔽され、音が途切れる場合があります。

製品仕様

- 型式名: TKTB05AXK
- 対応機種: Bluetooth および AUX プラグ (φ3.5mm ステレオミニプラグ) 対応のスマートフォン・ポータブルオーディオなど
- FM 周波数: 4ch (88.0/88.2/88.4/88.8MHz)
- 通信方式: Bluetooth Ver.4.1
- 対応プロファイル: A2DP/AVRCP/HFP/HSP ■転送コーデック: SBC/AAC
- 通信距離: 10m(クラス 2) ※遮蔽物がない場合に限る。
- USB 出力: 5V/2.4A ■電源電圧: DC12V/DC24V
- AUX 出力: 音声入力 / 音声出力 ■付属ケーブル長: AUX ケーブル 約 1m
- 質量: 42g

操作一覧

| 状態 | 操作 | 表示 |
|--|--------------------------------|---|
| 電源 ON | シガーソケットに本製品のシガープラグを差し込む | 周波数 LED 青【一箇所点灯】・LINK LED 青【2 回点滅】後、青赤【交互に点滅】 |
| 電源 OFF | シガーソケットから本製品のシガープラグを抜く | LED 全て【消灯】 |
| Bluetooth 一度ペアリングをおこなえば、接続機器や本製品の電源を切ったり、Bluetooth 機能を OFF にするなどで接続が切れた場合でも、次に使用する際に再度ペアリング操作をおこなう必要はありません。ただし、「接続」については、自動で接続までおこなう機種と、接続機器による接続操作が必要な機種があります。 | | |
| ペアリングモード | 電源 ON で自動 / ペ어링スイッチを 3 秒間押すと強制 | LINK LED 青赤【交互に点滅】 |
| 待機モード | 3 分以内にペアリング操作をしなかった場合 / 非接続状態 | LINK LED 青【1 秒に 1 回点滅】 |
| 音楽の再生 / 音楽の一時停止 | ペ어링スイッチを短く押す | LINK LED 青【5 秒に 1 回点滅】(再生中) / LINK LED 青【点灯】(一時停止中) |
| 初期化(リセット) | ペ어링スイッチを約 8 秒間押す | LINK LED【消灯】後、LINK LED 青赤【交互に点滅】 |
| FMトランスミッター | | |
| 周波数設定 | 周波数切替スイッチを押す | 周波数 LED の点灯が移動し、周波数が切り替わります |
| 電話機能 | | |
| 着信時 | — | LINK LED 青【5 秒に 1 回点滅】 |
| 電話を受ける | 通話スイッチを短く押す | — |
| 電話をかける | 接続機器側で発信操作 | — |
| 通話中 | — | LINK LED 青【点灯】 |
| 通話を終了する | 通話スイッチを短く押す | — |
| 着信拒否 | 通話スイッチを約 2 秒間押す | — |
| リダイヤル | 通話スイッチを 2 回押す | — |

スマートフォンなどを充電

※DC5V/2.4A までで充電可能な機器

充電用 USB ポート出力: 最大 2.4A

USB ポートに接続できる主な機器
携帯電話機 / スマートフォン / ゲーム機 / iPhone/iPod/iPad

接続機器に対応した、充電用USBケーブルをご用意ください。
※本製品に充電用USBケーブルは付属されていません。

USB 出力ポート

※USB プラグと本製品の USB 出力ポートのピン配列や形状をよく見て、正しい向きで接続してください。万一、誤った向きで接続され、それに起因する故障、トラブルが生じても、当社では責任を負いかねます。
※ご使用になるスマートフォン用 USB ケーブルによっては本製品の USB 出力ポートから充電できない場合があります。その場合は、多摩電子工業製スマートフォン用充電専用ケーブルを別途お買い求めください。
※本製品の USB 出力ポートに、USB ハブなどを使用しても複数の USB 機器を接続しないでください。
※本製品は全ての機器の充電を保証するものではありません。

付属AUXケーブルの使い方

接続機器から音声信号を本製品に送る。

Bluetoothが、使えない接続機器でも、AUX(φ3.5mmステレオミニプラグ)に対応していれば、ご使用いただけます。

本製品から音声信号をカーオーディオに送る。

FM波の途切れやすい地域でも、AUXに対応したカーオーディオなら、途切れることなく音楽・通話などをお使いいただけます。

Bluetoothの接続方法

スマートフォン・ポータブルオーディオなどのペアリング・接続

初めてご使用の際には、接続機器と本製品をそれぞれ接続相手として登録(ペアリング)する必要があります。

※ペアリング完了後、自動的に接続して音楽が再生される場合があります。ご注意ください。



① 本製品をカープラグに接続して電源ONになった時点でペアリングモードになります。 LINK LEDが連続で青と赤が交互に点滅します。接続機器を1m以内に近づけ、途中で障害になる物が無いことをご確認ください。

一度ペアリングすれば、次回からペアリングする必要はありません。

約1m以内

Bluetooth ON
機器検索

Bluetooth ON
TKTB05AXK

※約3分以内にペアリングが完了できない場合、ペアリングモードが自動で解除されます(LINK LED青が1秒に1回点滅)。その場合は、ペアリングスイッチを約3秒間押しと、再度ペアリングモードになります。

② 接続機器のBluetooth設定方法に従い、ペアリングをおこないます。

※接続機器により設定方法が異なりますので、必ず接続機器の取扱説明書をお読みいただき、ご不明な点は各通信会社までお問い合わせください。

Bluetooth ON
TKTB05AXK

Bluetooth ON
TKTB05AXK

③ 接続機器が本製品を認識すると、画面の接続機器リストに本製品の型式名「TKTB05AXK」が表示されるので、接続機器を操作し選択してください。

④ 接続機器からパスキー(認証コード)の入力を要求されたら「0000」数字のゼロ4つを入力してください。

※パスキー入力が無い接続機器もあります。

※パスキー(認証コード)はパスワード、PINコード、PINナンバーなど表示される場合があります。

※接続機器によっては、パスキー入力画面に移る前に、接続機器の暗証番号の入力を求められる場合があります。その場合は、あらかじめ決められた暗証番号か、お客様が任意で設定された暗証番号を入力してください。本製品のパスキーとは異なりますのでご注意ください。

パスキー
0000

⑤ ここまでの操作で、ペアリングと同時に本製品と接続機器が接続され通信可能状態になる機種と、さらに接続機器側で「接続」の操作が必要な機種があります。接続の操作については、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

※本製品は複数の機器(最大8台)とペアリングが可能です。同時に2機種まで接続(切替)が出来ます。

※ペアリング情報を削除する場合は、接続機器の登録リストから「TKTB05AXK」を削除してください。

※接続機器の種類「対応プロファイル」の選択画面が出た場合は「ハンズフリー(HFP)」音楽データ(A2DP)「オーディオリモコン(AVRCP)」を選択してください。「ワイヤレス機器」「ヘッドセット」などは選択しないでください。

① 本製品と接続機器の接続が完了し、通信可能状態になると本製品のLINK LEDの青が、約5秒間隔で点滅します。

② 一度ペアリングをおこなえば、接続機器や本製品の電源を切ったり、Bluetooth機能をOFFにするなどして接続が切れた場合でも、次に使用する際に再度ペアリング操作をおこなう必要はありません。ただし、「接続」については、自動で接続までおこなう機種と、接続機器による接続操作が必要な機種があります。接続機器による接続操作については、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

※以下の場合は再度ペアリングが必要になります。

- ・本製品を初期化したり、接続機器から本製品との接続履歴が削除された場合。
- ・ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、ペアリング情報を削除し再度ペアリングの操作をおこなってください。

※接続状態は、接続機器のBluetooth設定画面で、ご確認ください。

電話機能について

電話を受ける

- ① 接続機器に着信したら、通話スイッチを短く押してください。音楽再生中は、音楽が止まりFMラジオより着信音が聞こえます。
 - ② 通話中は、LINK LEDの青が点灯します。
 - ③ 通話を終了するには、通話スイッチを短く押してください。
- ※また、接続機器側で着信操作をすれば、接続機器側で通話することもできます。

※通話スイッチを長押しすると別の機能が働きますのでご注意ください。

※通話状態になるまで、少しタイムラグが発生する場合があります。

※接続機器側のマナーモード設定などによっては、着信音がFMラジオから聞こえない場合があります。詳しくは接続機器の取扱説明書をご確認ください。

※初期化されるのは本製品のみです。接続機器側のBluetooth機器情報などを削除する場合は、接続機器で操作してください。詳しくは接続機器の取扱説明書をご確認ください。

通話スイッチ
着信 短く押す
通話終了 短く押す

●着信拒否

着信時に、通話スイッチを約2秒間押し続けると、着信を拒否することができます。

※着信拒否時の状態は、携帯電話機の機種や設定により異なります。例：着信を遮断する・接続できない旨のアナウンスが流れる・留守番電話サービスに接続するなど、詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。

※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

●マルチポイント機能を使い、1台の携帯電話機で通話中に別の携帯電話に着信があった場合

電話機Aの通話を終了し、電話機Bの通話に切り替える場合

通話スイッチを短く押し電話機Aを終了し、電話機Bの通話に切り替えます。

電話機Aの通話を保留し、電話機Bの通話に切り替える場合

通話スイッチを2回押しと電話機Aが保留になり電話機Bの通話に切り替わります。(この操作を繰り返すことにより電話機Aと電話機Bの切り替えができます。)

また、通話中の接続をきりたい場合は、通話スイッチを短く押しと着信を切り、保留中の通話に切り替わります。

電話機Aの通話中に、電話機Bの着信を拒否する場合

通話スイッチを2秒間押しと電話機Bの着信を拒否します。

※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

電話機Aと通話中に電話機Bに着信

通話中

着信

電話機A

電話機B

電話をかける

- ① 電話をかけるには、接続機器側で発信操作をおこなってください。
 - ② 通話を終了するには、通話スイッチを短く押してください。また、接続機器側でも終了することができます。
- ※接続機器によっては、FMラジオから音声がかこえるまでに数秒かかる場合があります。
- ※長押しすると別の機能が働きますのでご注意ください。
- 通話スイッチ
通話終了 短く押す
- 接続機器で発信操作を行う

●リダイヤル

接続機器が待ち受け時、もしくは音楽一時停止時に、通話スイッチを2回押しと、接続機器から最後に発信した番号に発信します。

※接続機器によっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

通話スイッチ
リダイヤル 2回押す

初期化(リセット)

● ペアリングスイッチを約8秒押ししてください。ペアリング情報など全ての情報を削除し、工場出荷時の状態に戻ります。

※初期化されるのは本製品のみです。接続機器側のBluetooth機器情報などを削除する場合は、接続機器で操作してください。詳しくは接続機器の取扱説明書をご確認ください。

マルチポイント接続

本製品は2台の接続機器を同時に接続可能なマルチポイント接続に対応しています。ただし、「2台同時接続」はできませんが「2台同時再生」はできます。



- ① 1台目の接続機器と本製品をペアリングしてください。
 - ② 一度、1台目の接続機器側で接続を切り、再度本製品をペアリングモードにしてください。
 - ③ 2台目の接続機器と本製品をペアリングしてください。
 - ④ 1台目の接続機器側で再度接続を行ってください。
- これで、2台の接続機器に接続されます。
- ※3台以上の接続機器をペアリングしている場合には、最後に接続した2台の接続機器に自動的にマルチポイント接続されます。

① マルチポイント接続中に、音楽を再生する接続機器を切り替える場合は、音楽を再生中の接続機器の再生を停止し、10秒以上経ってから、2台目の接続機器の音楽再生を行ってください。

マルチポイント接続に関するご注意

- ※マルチポイント接続は2台の接続機器を使用するため、使用する接続機器側のBluetooth仕様によりマルチポイント接続できない場合や正常に動作しない場合があります。
- ※マルチポイント接続に関する操作方法、接続機器の適合や組み合わせについてのサポートは弊社では承っておりません。あらかじめご了承ください。

音楽再生

接続機器が機器操作機能(AVRCP)に対応している場合は、本製品で接続機器の一時停止・一時停止解除ができます。

音楽の一時停止/一時停止解除

- ① ペアリングスイッチを短く押すと、一時停止になります。
 - ② 再度、ペアリングスイッチを短く押すと、音楽が再生します。
- ※接続機器がAVRCPプロファイルに対応していない場合はご使用できません。
- ※音楽の曲送り/曲戻しなどは、接続機器側で行ってください。
- ※接続機器の取扱説明書をご確認ください。
- ※接続機器によっては、全ての操作に対応しない場合があります。

ワンセグ視聴/NAVI音声の操作

本製品は、音楽とワンセグ音声、NAVIの音声ガイダンスに対応しています。操作は、接続機器側でおこなってください。

※接続機器がAVRCPプロファイルに対応していない場合はご使用できません。

※接続機器によっては、対応していない場合があります。

※接続機器がSCMS-T方式に対応していない場合はご使用できません。

FMトランスミッターの使用法

■ **カーFMラジオを受信できる状態にします。**

クルマのエンジンをかけ、カーFMラジオを受信できる状態にします。

※設定時はなるべく小さな音量に設定してください。

カーFMラジオ
FM
88.0 MHz
※4chから選べます。

■ **カーFMラジオの周波数を88.0/88.2/88.4/88.8MHzの4chからFM放送を受信していない周波数を選びます。**

※カーFMラジオはオートチューニング機能を使用せず、必ずマニュアルモードで設定してください。

※市街地や、別の地域に移動した場合、選んだFM周波数でFM放送を受信してしまうことがあります。その場合は、放送を受信していないFM周波数を再度お選びください。

※音声の飛びや途切れ、ノイズが発生した場合は、影響の少ないFM周波数を再度お選びください。

■ **本製品とスマートフォンやポータブルオーディオを接続し、シガープラグをクルマのシガーソケットに接続します。**

※Bluetoothを搭載していないスマートフォン・ポータブルオーディオには、接続することはできません。

※本製品に電源スイッチはございません。本製品をクルマのシガーソケットに接続している状態では、常にFM電波を送信しています。ご使用にならない時には必ず、本製品をシガーソケットより抜いてください。

スマートフォン・ポータブルオーディオなど(Bluetooth搭載機種)

シガーソケット
シガーソケット内にタバコのカサやホコリがないかチェックしてください。

周波数切替スイッチ

●点灯●

●周波数切替●

88.0 MHz

88.2 MHz

88.4 MHz

88.8 MHz

■ **周波数切替スイッチを押して、本製品の周波数をカーFMラジオと同じ周波数に設定してください。**

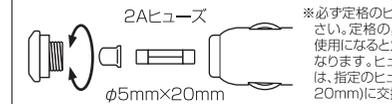
周波数切替スイッチを押すとLEDの点灯が移動し、周波数が切り替わります。

! **使用後は、本製品をシガーソケットからはずしてください。**

※ご使用後は必ず、安全な場所に保管してください。

ヒューズの交換方法

本製品のヒューズが切れましたら、電源プラグ先端のキャップを回してははずし、市販の管ヒューズ2Aに交換してください。



※本製品は、金属部品でプラスチックでできております。燃やすと危険ですので、廃棄する時は各自自治体の指示に従った方法で、正しく廃棄してください。